

2008年度 社会学研究科 研究成果発表会  
 大学院G P 研究/調査成果発表会  
 プログラム

セッション	時間	発表者	指導教授	発表テーマ	キーワード
社会変動 エスニシティ	10:00～12:00 (各報告20分)	稲津 秀樹	阿部	転移する空間の管理者 - 日系ペルー人の「監視の経験」のリアリティにみる -	転移する空間の管理者、日系ペルー人、監視の経験
		宋 奉虎	大村	対案運動から見る宗教とインターネット - インターネットの宗教関連サイトを中心に -	対案運動、対案宗教運動、インターネット、Anti-サイト、世論
		崔 海仙	古川	ジレンマと発展志向による第三アイデンティティの可能性 - 脱延辺と都市化によって形成した北京朝鮮族社会を中心に -	中国朝鮮族、都市化、アイデンティティ、ジレンマ、
		林 梅	古川	現代中国社会における少数民族像の再考 - 中国朝鮮族自治州の事例から -	民族社会、支配的言説、日常的行為
		総括ディスカッション(コメンテーター:岩佐将志・白波瀬達也)			

12:00～13:00 昼休憩

記録 メディア 歴史	13:00～14:40 (各報告20分)	吹上 裕樹	宮原	シンボルとしての「巨匠」 - 名演奏家時代のクラシック音楽聴取 -	クラシック音楽、巨匠、展示価値
		西牟田 真希	荻野	炭鉱の映像制作と保存 - 三池炭鉱の映像制作者への聞き取りと考察から -	三池炭鉱、文化遺産、保存、証言、映像
		雪村 まゆみ	荻野	戦時期における他者像とアニメーション - 日仏比較の視点から	アニメーション、戦争、他者像
		総括ディスカッション(コメンテーター:竹中克久・山北輝裕)			

14:40～14:50 休憩

日常 生活 環境	14:50～16:30 (各報告20分)	木原 弘恵	古川	地域生活と文化の継承をめぐる実践 - 岡山県笠岡市白石島の白石踊の事例から -	瀬戸内の離島、文化財、民俗芸能、「二つ」の踊り、重層的関係
		佐野 市佳	奥野	「肉用牛農家」の生活の組み立て - 人間と動物が織りなす関係の一考察 -	肉牛 家畜 生産者 葛藤 食肉
		谷村 要	奥野	「趣都化」を生む現実-飯想間の再帰的構造 - 埼玉県鷲宮町を事例として -	鷲宮町、趣都化、再帰性、趣味の対立
		総括ディスカッション(コメンテーター:前田拓也・中川千草)			

16:30～17:00	高坂先生 参加者全員	全体へのコメント&総合ディスカッション
-------------	---------------	---------------------

\*司会・進行 : 白石壮一郎(大学院GP 特任助教)